

昭和二年  
十二月 白根山噴煙狀況報告

前橋測候所

昨年(昭和二年)十二月廿八日以後の爆音噴煙降灰の有無及狀況に關し一月初、管内觀測所二十六ヶ所に問合候處唯今までに有無の回答ありたるもの十三ヶ所回答なきもの十三ヶ所に有之候處回答ありたるもの、内右現象ありたるもの左記の通り有之候間此段御報告に及候

(一) 爆音を聞きたる時刻及強さ

(二) 爆音を聞きたる方向及音響の種類

(三) 爆音當時噴煙其他の模様

(四) 降灰降砂の有無及其狀況

吾妻郡草津町草津 十二月廿九日

(一) 人に聞きたる所に依れば午前三時頃の由(十二月廿九日)微弱。

(二) 西「白根山の方向」一時の爆音は強からず三十日夕方まで山鳴し居れり噴煙は餘り大面積に廣からず遠望せば一條の煙立上れるのみ。

(三) 三十日午後一時頃見ゆそれ以前は吹雪中にて不明なりき。

(四) 雪上灰色を呈せる程度、町全般に至らず町の南西の高原のみ(二十九日發見す)其後何事も別狀なし。

吾妻郡中之條町伊勢町 十二月廿九日

(一) 午後二時頃遠雷の如く (二) ドロ〜といふ音 (三) 噴煙を見ず (四) 降灰なし。

吾妻郡太田村植栗 十二月廿九日

(一) 午前六時頃鳴動遠雷の如し (二) 白根山方向 (三) — (四) 午前七時三十分降

灰。

十二月三十日

(一) 午前九時五十分鳴動遠雷の如し (二) 白根山方向 (三) — (四) 降灰有

群馬郡澁川町澁川

十二月廿八日

(一) 別に音を聞かず (二) — (三) 別に見えず (四) 夜明けより七時頃まで降砂(砂

粒いつもより大にして青味を帯ぶ)